

2011年3月期

(第35期)

第2四半期累計期間決算説明会資料



株式会社 フォーカスシステムズ

2010年12月2日(木)

本資料は、2010年11月12日現在において入手可能な情報、及び将来の業績に与える不確実な要因に係る2010年12月2日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。従って、当社グループとして、その確実性を保証するものではありません。

<http://www.focus-s.com>

I. 上半期業績概要	P3 ~ P4
II. グループ概要	P5 ~ P6
III. 2011/3期（第35期）第2四半期累計期間連結決算概要	P7 ~ P13
IV. 2011/3期（第35期）第2四半期累計期間個別決算概要	P14 ~ P17
V. 2011/3期（第35期）業績予想	P18
VI. ご参考	
グループ会社 事業概要	P20 ~ P21
当期トピックス	P22 ~ P29
各種データ	P30 ~ P35

I. 上半期業績概要

(単位:百万円)	2010/3期 上期 実績	2011/3期 上期 計画	2011/3期 上期 実績	対前期 増減額	対計画 増減額
売上高	5,478	5,540	5,393	△85	△147
公共関連	2,409	2,230	2,375	△34	145
民間関連	2,878	3,100	2,866	△12	△234
セキュリティ機器関連	191	210	152	△39	△58
営業利益	△ 215	30	△ 108	107	△ 138
経常利益	△ 235	15	△ 111	124	△ 126
純利益	△ 301	5	△ 49	252	△ 54

注) 当社グループは「システムインテグレーション事業」、「ITサービス事業」、「情報セキュリティ事業」の3事業分野を重点とした事業活動を推進しております。前期までは、この事業区分毎の数値を報告しておりましたが、当期よりサービスを受ける最終ユーザー毎に、「公共関連事業」、「民間関連事業」と、主にセキュリティ製品の販売を行なう「セキュリティ機器関連事業」の3つを報告セグメントとしております。

- ・ 開発案件の延期
- ・ 検収時期のずれ込み

売上高は計画未達。
利益は、対前期比改善するも計画未達

重点課題 ～収益確保のために～

顧客のパートナー政策に則した取引先の拡大

収益性の高い業務への積極的なリソース転換

業績予想

2011/3期(第35期) 通期	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)
期初計画	11,800	230	180	80

注) 平成22年11月5日開催の取締役会において、連結子会社であるオープンテクノロジー株式会社の株式の一部を譲渡することを決議いたしました。本譲渡の実施により、平成22年10月1日付けでオープンテクノロジー株式会社は当社の連結子会社から持分法適用関連会社となります。

それにより、非連結決算会社となることから、平成22年5月14日発表の個別業績予想を、業績予想値としております。

グループ経営方針

企業理念

「公器としての企業の成長を通じ社会に貢献する」

経営の基本方針

「時代の最先端を走る安全で効率的なソフトウェアの供給を通して、顧客・株主・ビジネスパートナー及び社員と共に成長し続ける」

経営（事業）の3本柱

システム
インテグレーション

ソフトウェア開発

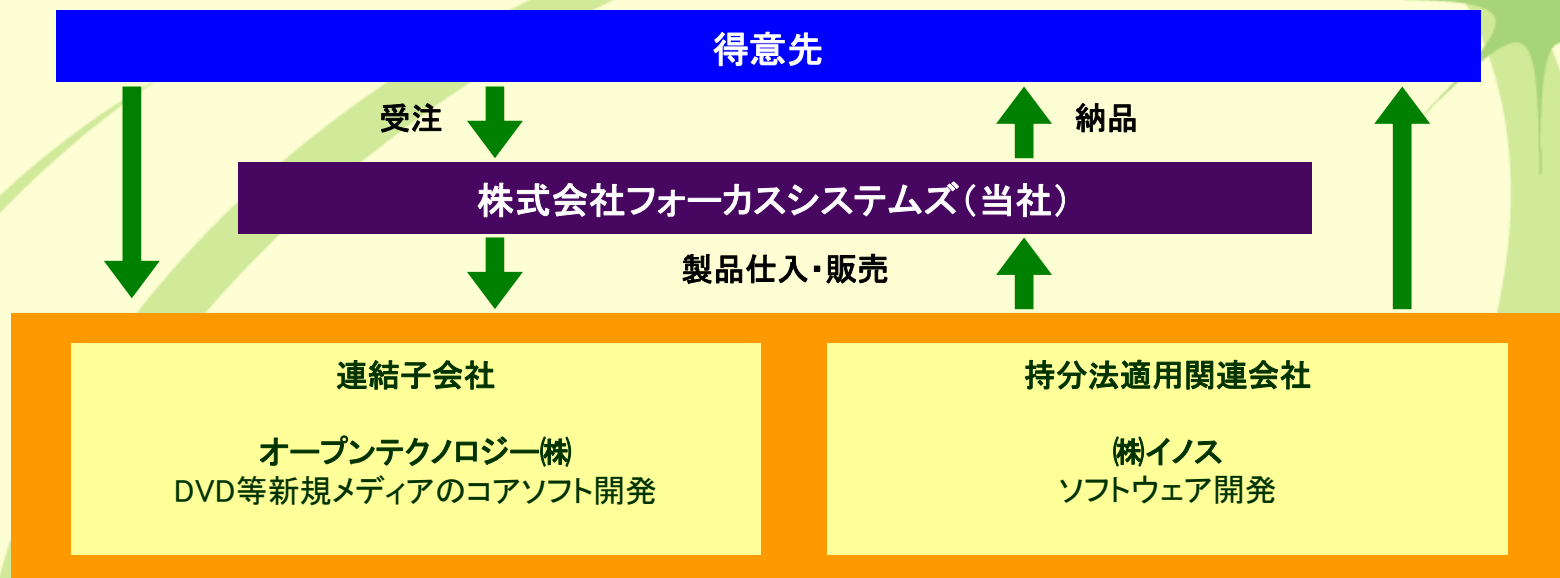
ITサービス

運用・保守
インフラ技術支援

情報セキュリティ

暗号技術
デジタルフォレンジック

企業集団の状況



注) 平成22年11月5日開催の取締役会において、連結子会社であるオープンテクノロジー株式会社の株式の一部を譲渡することを決議いたしました。本譲渡の実施により、平成22年10月1日付けでオープンテクノロジー株式会社は当社の連結子会社から持分法適用関連会社となります。

連結対象会社の状況 (平成22年9月)

社名	持分 (%)	売上高 (千円)	経常利益 (千円)	純利益 (千円)
オープンテクノロジー(株)	89.0	122,140	7,109	4,627
(株)イノス	20.0	363,879	△19,557	△15,072

III. 2011/3期(第35期) 第2四半期累計期間連結決算概要



連結貸借対照表

単位:千円

区分	2010/3期 (34期)第2四半期	2010/3期 (34期)期末	2011/3期 (35期)第2四半期
(資産の部)			
流動資産	4,356,255	4,059,625	4,406,042
固定資産	5,355,548	5,189,455	4,954,045
有形固定資産	3,846,500	3,821,764	3,801,496
無形固定資産	165,669	93,157	78,327
投資その他の資産	1,343,377	1,274,533	1,074,221
資産合計	9,711,804	9,249,080	9,360,087
(負債の部)			
流動負債	3,194,239	2,885,101	2,969,244
固定負債	1,837,091	1,657,106	1,784,331
負債合計	5,031,330	4,542,208	4,753,575
(純資産の部)			
資本金	2,905,422	2,905,422	2,905,422
資本剰余金	1,949,999	1,949,999	1,949,999
利益剰余金	△4,602	66,246	17,244
自己株式	△244,817	△244,843	△280,468
株主資本合計	4,606,002	4,676,824	4,592,197
評価・換算差額等	66,417	23,721	7,480
少数株主持分	8,053	6,326	6,833
純資産合計	4,680,473	4,706,872	4,606,512
負債、純資産合計	9,711,804	9,249,080	9,360,087

流動資産は、現預金増591百万円、売掛金減437百万円を中心に、前連結会計期末と比較して346百万円増加しております。

固定負債は、長期借入金219百万円の増加により、前連結会計期末と比較して、127百万円増加しております。

自己株式取得により35百万円増加しております。

総資産は、前連結会計期末と比較して、111百万円増加しております。

連結損益計算書



単位:千円

区分	2009/3期 (33期)第2四半期	2010/3期 (34期)第2四半期	2011/3期 (35期)第2四半期
売上高	5,887,495	5,478,850	5,393,554
売上原価	5,154,949	5,035,386	4,866,613
売上総利益	732,545	443,463	526,941
販売費及び一般管理費	686,314	658,967	635,741
営業利益または損失(△)	46,231	△215,503	△108,800
営業外収益	31,161	35,116	43,212
営業外費用	53,425	55,410	45,872
経常利益または損失(△)	23,967	△235,797	△111,460
特別利益	85,714	-	18,123
特別損失	5,153	161,159	28,348
税金等調整前四半期純利益 または純損失(△)	104,529	△396,957	△121,685
法人税等	51,743	△90,082	△73,190
少数株主利益または損失(△)	1,846	△5,825	507
純利益または純損失(△)	50,939	△301,049	△49,002

売上は一部検収のずれ込み等があり、85百万円減収になりました。

売上原価は外注費の減少を中心に168百万円減少となりました。

営業利益は106百万円増加したものの、売上減を吸収できず108百万円の損失となりました。

特別利益の18百万円は、投資有価証券売却益によるものです。

前期の特別損失の161百万円は、投資有価証券評価損の発生によるものです。

連結キャッシュフロー計算書

(千円)

区分	2009/3期(33期) 第2四半期	2010/3期(34期) 第2四半期	2011/3期(35期) 第2四半期
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	343,973	280,156	294,050
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	△88,278	53,446	197,805
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	△154,154	△213,724	139,681
IV 現金及び現金同等物の増加額	101,540	119,878	631,537
V 現金及び現金同等物の期首残高	1,467,023	1,634,103	1,293,665
VI 連結除外に伴う現金および現金 同等物の減少額	—	△9,440	—
VII 現金及び現金同等物の期末残高	1,568,563	1,744,541	1,925,202

営業活動による キャッシュ・フロー

- ・税金等調整前四半期純損失 121百万円
- ・賞与引当金の増加 176百万円
- ・売上債権の減少 437百万円
- ・たな卸資産の増加 154百万円

営業活動の結果得られた資金は
294百万円

前年同期に得られた資金は 280百万円

投資活動による キャッシュ・フロー

- ・定期預金の減少 140百万円
- ・投資有価証券売却収入 165百万円

投資活動の結果得られた資金は
197百万円

前年同期に得られた資金は 53百万円

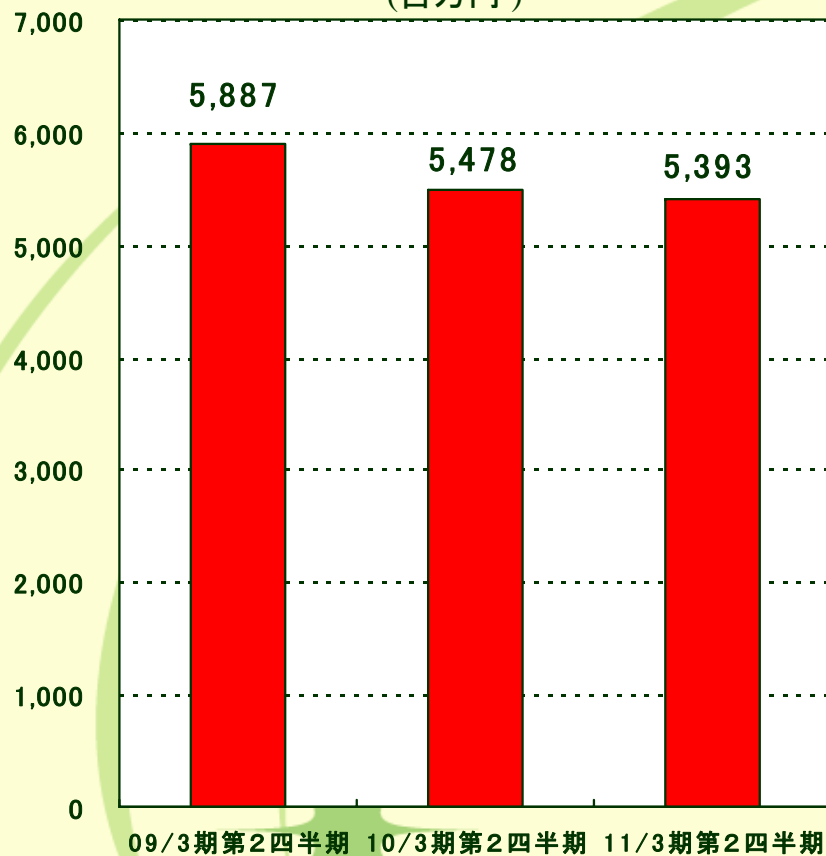
財務活動による キャッシュ・フロー

- ・長期借入金による収入 950百万円
- ・長期借入金の返済 686百万円
- ・社債の償還 65百万円
- ・自己株式の取得 35百万円

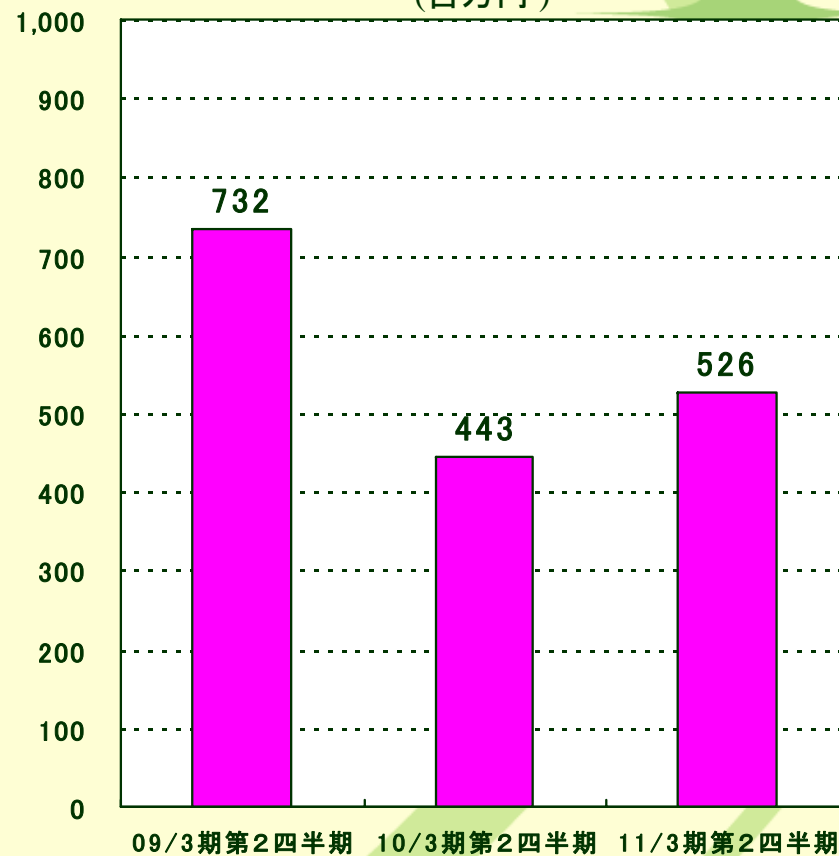
財務活動の結果得られた資金は
139百万円

前年同期に使用した資金は 213百万円

売上高
(百万円)



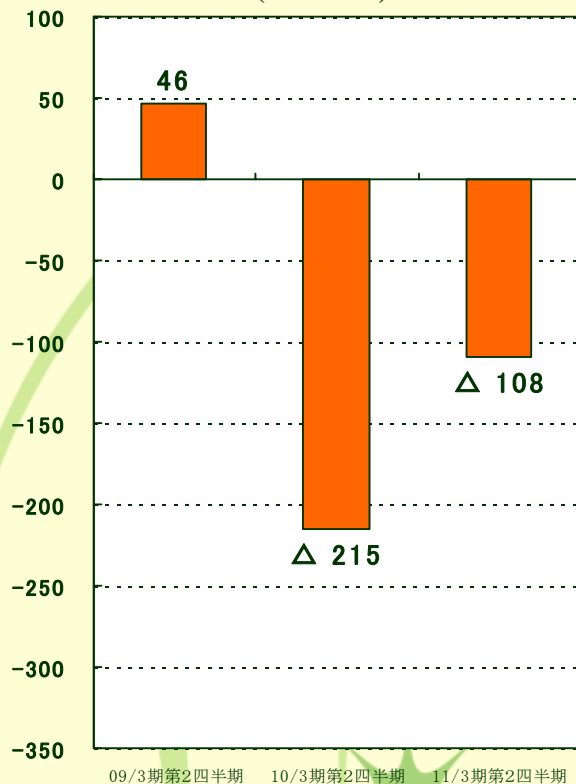
売上総利益
(百万円)



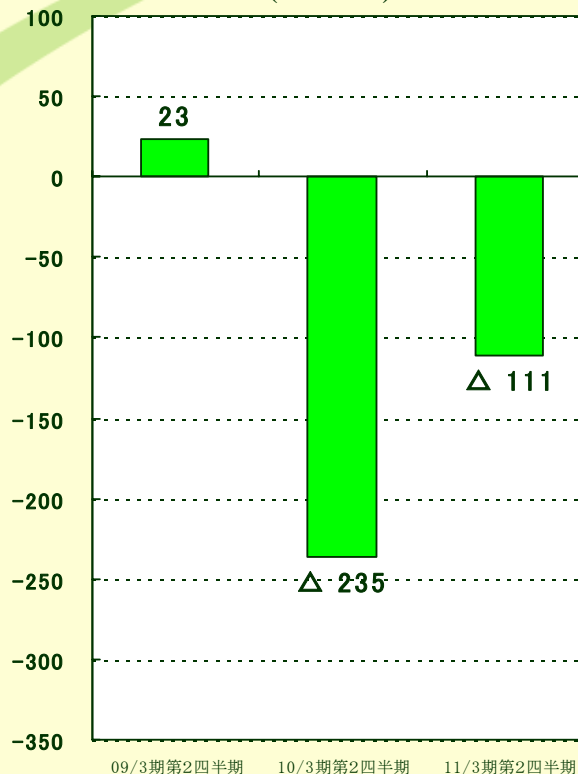
(千円)

区分	2009/3期(33期)第2四半期	2010/3期(34期)第2四半期	2011/3期(35期)第2四半期
売上高	5,887,495	5,478,850	5,393,554
売上総利益	732,545	443,463	526,941

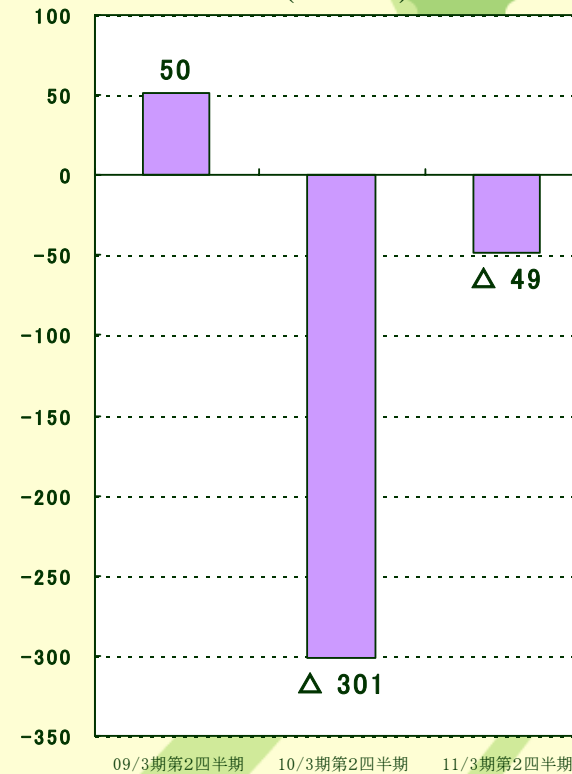
営業利益または損失(△)
(百万円)



経常利益または損失(△)
(百万円)



四半期純利益または純損失(△)
(百万円)



(千円)

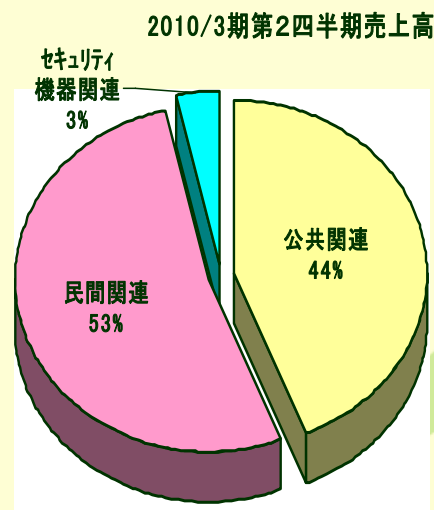
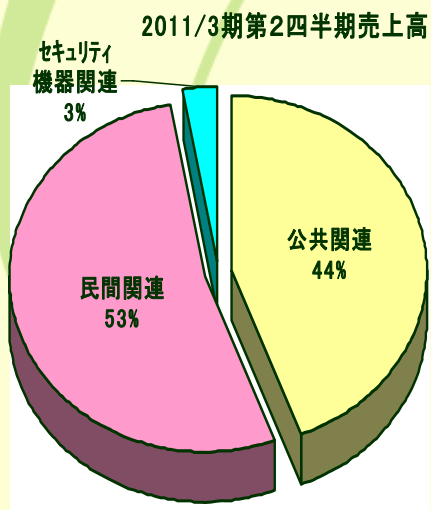
区分	2009/3期(33期)第2四半期	2010/3期(34期)第2四半期	2011/3期(35期)第2四半期
営業利益または損失(△)	46,231	Δ 215,503	Δ 108,800
経常利益または損失(△)	23,967	Δ 235,797	Δ 111,460
四半期純利益または純損失(△)	50,939	Δ 301,049	Δ 49,002

(千円)

2011/3期(35期) 第2四半期	報告セグメント			合計	調整額 (注1)	四半期連結損益計 算書計上額 (注2)
	公共関連	民間関連	セキュリティ 機器関連			
売上高	2,374,802	2,866,395	152,355	5,393,554	—	5,393,554
セグメント利益又は損失	277,158	228,024	10,275	515,457	△624,257	△108,800
利益率	11.67%	7.96%	6.74%	9.56%	—	△2.02%

(注)1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△624,257千円は、セグメント間取引消去38千円、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費(全社費用)△624,219千円であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

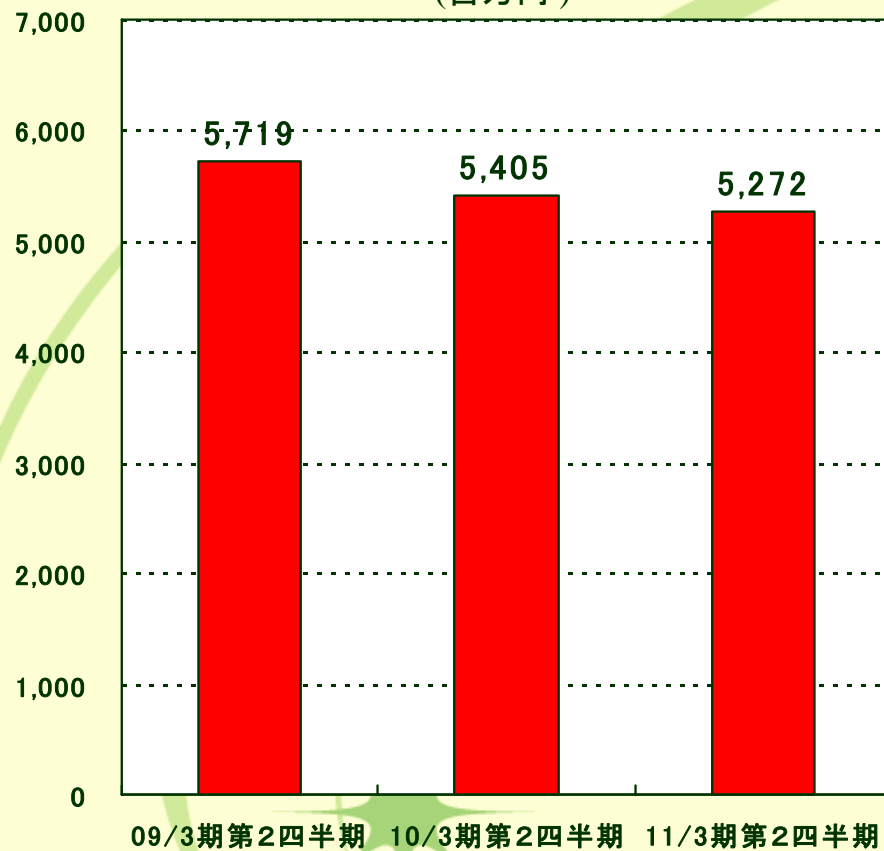


報告セグメント	2010/3期第2四半期 売上高(千円)
公共関連	2,409,062
民間関連	2,878,426
セキュリティ機器関連	191,360
合計	5,478,850

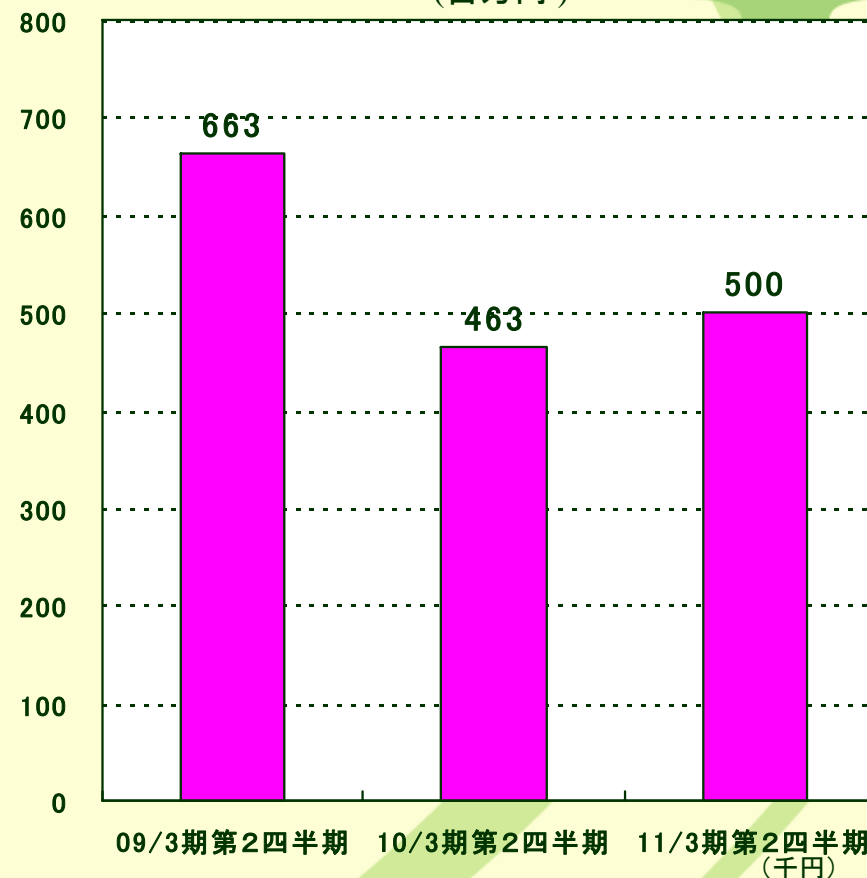
IV.2011/3期(第35期) 第2四半期累計期間個別決算概要



売上高
(百万円)



売上総利益
(百万円)

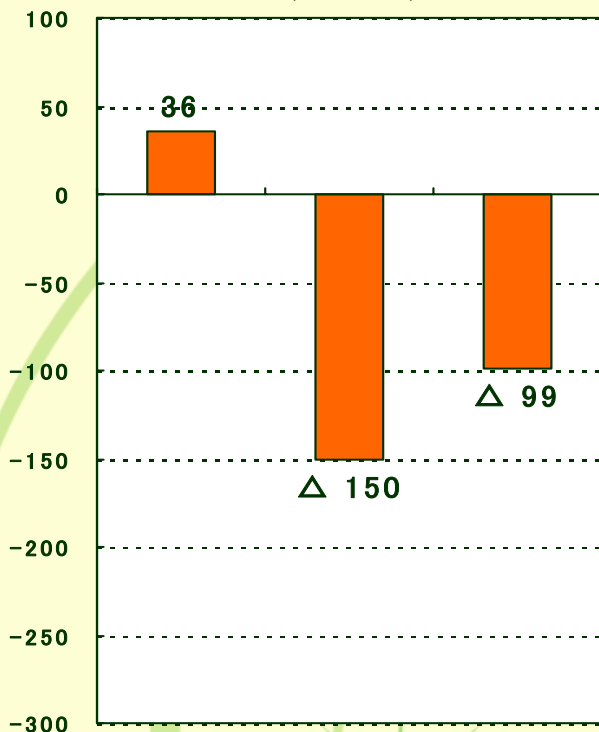


区分	2009/3期(33期)第2四半期	2010/3期(34期)第2四半期	2011/3期(35期)第2四半期
売上高	5,719,085	5,405,887	5,272,198
売上総利益	663,853	463,950	500,065

個別経営成績

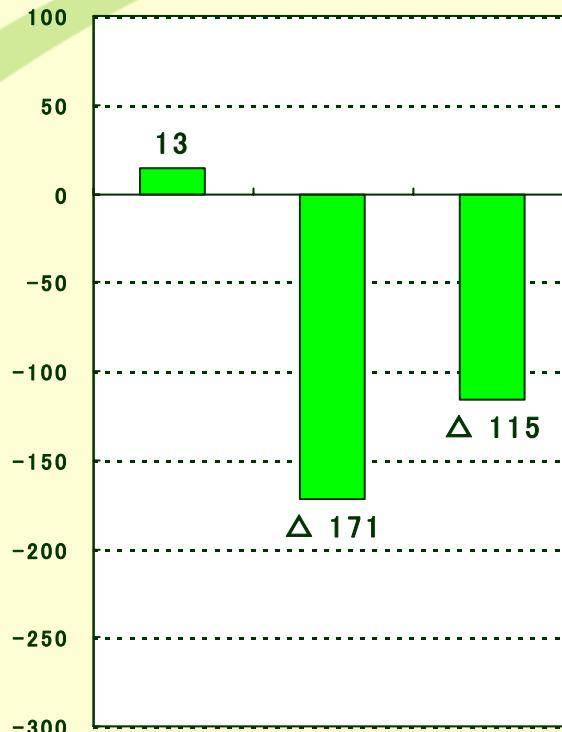


営業利益または損失(△)
(百万円)



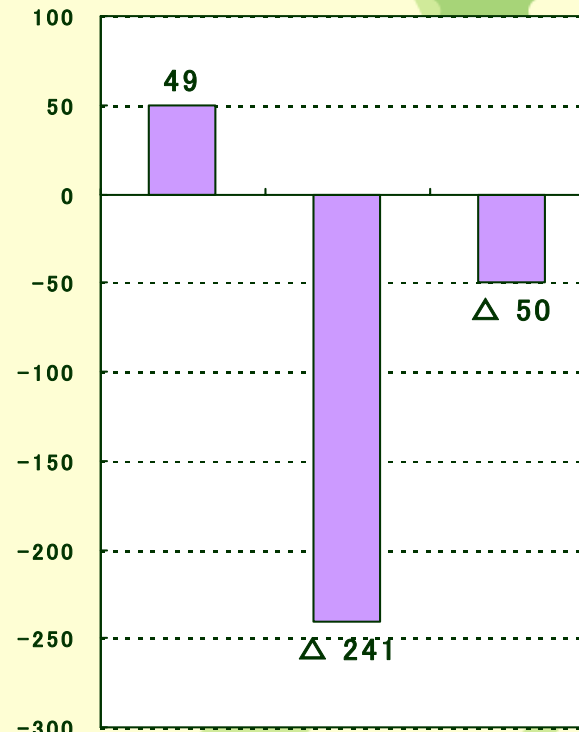
09/3期第2四半期 10/3期第2四半期 11/3期第2四半期

経常利益または損失(△)
(百万円)



09/3期第2四半期 10/3期第2四半期 11/3期第2四半期

四半期純利益または純損失(△)
(百万円)



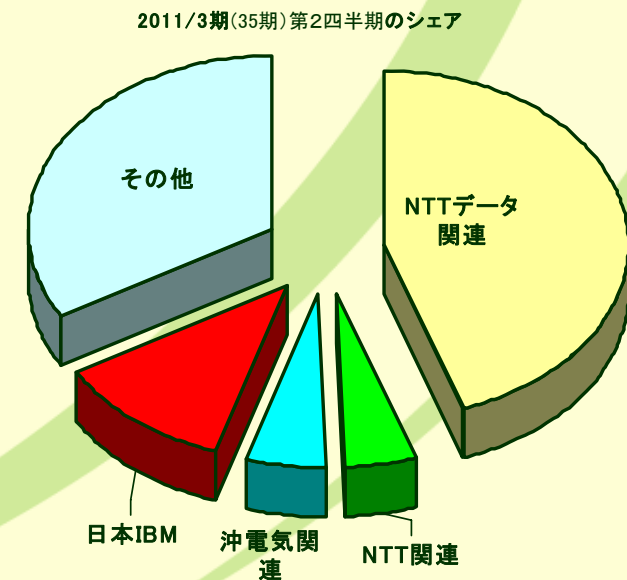
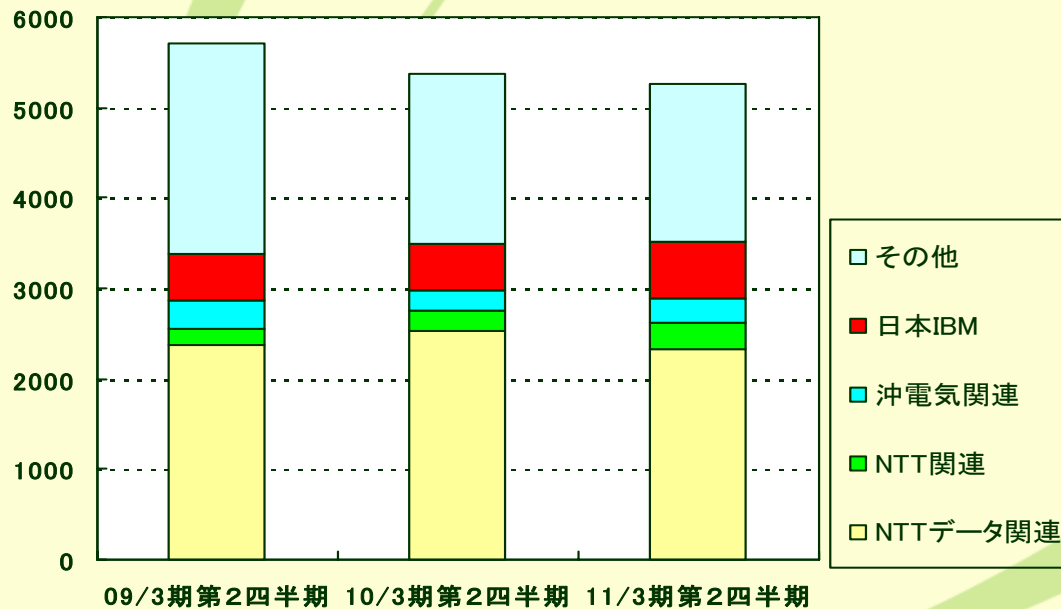
09/3期第2四半期 10/3期第2四半期 11/3期第2四半期

(千円)

区分	2009/3期(33期)第2四半期	2010/3期(34期)第2四半期	2011/3期(35期)第2四半期
営業利益または損失(△)	36,157	△ 150,330	△ 99,155
経常利益または損失(△)	13,963	△ 171,456	△ 115,555
四半期純利益または純損失(△)	49,877	△ 241,116	△ 50,107

主要顧客別売上高推移

顧客名	2009/3期(33期)第2四半期		2010/3期(34期)第2四半期		2011/3期(35期)第2四半期	
	売上高 (百万円)	シェア (%)	売上高 (百万円)	シェア (%)	売上高 (百万円)	シェア (%)
NTTデータ関連	2,365	41	2,529	47	2,351	45
NTT関連	179	3	223	4	257	5
沖電気関連	314	6	325	6	273	5
日本IBM	530	9	504	9	627	12
小計	3,390	59	3,585	66	3,509	67
その他	2,329	41	1,822	34	1,762	33
合計	5,719	100	5,405	100	5,272	100



V.2011/3期(第35期) 通期業績予想



2011/3期(第35期) 通期	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1株当たり 年間配当金
期初計画	11,800	230	180	80	10円 00銭

注) 平成22年11月5日開催の取締役会において、連結子会社であるオープンテクノロジー株式会社の株式の一部を譲渡することを決議いたしました。本譲渡の実施により、平成22年10月1日付けでオープンテクノロジー株式会社は当社の連結子会社から持分法適用関連会社となります。

それにより、非連結決算会社となることから、平成22年5月14日発表の個別業績予想を、業績予想値としております。

VI. ご 参 考

1. グループ会社 事業概要
2. 当期トピックス
3. 各種データ





オープンテクノロジー株式会社

オープンテクノロジー (株)

1. 次世代メディア
BD/DVDレコーダー、プレーヤーミドルウェア
BD/DVDディスク解析ツール
2. デジタル放送機器
Video/Audioストリーム録再フレームワークおよび応用ソフト
デジタル放送用BCMLファイルオーサリングソフト
データ放送用BMLファイルオーサリング、変換、検証ソフト
BMLブラウザ
EPGサーバーシステム
ワンセグ受信ソフト、ストリーム解析
ブロードバンドテレビシステムプロトタイプ開発
3. カーナビゲーション
ナビゲーション本体（ガイド機能）
メディアプレイヤー、メール音声読み上げ等の組み込みアプリ
4. ファームウェア/ドライバー
USB、ストレージデバイス、シリアル等



(株) イノス

九州にあるソフトウェア会社
本社：熊本県熊本市
支社：福岡県博多区

1. ビジネスアプリケーション分野
金融・保険システム、営業管理システム
2. Webアプリケーション
Applet, Servlet, JSPなどのJava系Webアプリケーション開発
3. グループウェア
ロータスノーツをカスタマイズし、営業支援システム、クレーム管理システム、人事・労務システム、
旅費精算システム開発へ導入
4. 産業制御分野
FAシステム、産業用ロボット、電力監視制御といった産業制御システムの開発

C4Backup/400の開発は(株)イノスが担当しました。



平成22年5月14日

資本準備金の額の減少に関するお知らせ

当社は、平成22年5月14日開催の取締役会において、平成22年6月29日に開催を予定している定時株主総会に、下記のとおり資本準備金の額の減少について付議することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 資本準備金の額の減少の目的

今後の資本政策の機動性を確保するため、会社法第448条第1項の規定に基づき、資本準備金の額を減少し、その他資本剰余金に振り替えるものです。

2. 資本準備金の額の減少の要領

(1) 減少すべき資本準備金の額

資本準備金の額1,949,999,790円を700,000,000円減少して、1,249,999,790円とする。

(2) 資本準備金の額の減少の方法

1)減少する準備金の額 資本準備金 700,000,000円

2)増加する剰余金の額 その他資本剰余金 700,000,000円

3. 資本準備金の額の減少の日程

(1) 取締役会決議日 平成22年5月14日(金曜日)

(2) 株主総会決議日 平成22年6月29日(火曜日)(予定)

(3) 債権者異議申述公告 平成22年5月25日(火曜日)(予定)

(4) 債権者異議申述最終期日 平成22年6月25日(金曜日)(予定)

(5) 効力発生日 平成22年6月29日(水曜日)(予定)

4. 今後の見通し

本件は、「純資産の部」の勘定内の振替処理となりますので、当社の純資産に変動はなく、当社の業績に与える影響はありません。

なお、上記内容につきましては、平成22年6月29日開催予定の当社定時株主総会において承認可決されることを条件といたします。

以上

平成22年7月5日

自己株式取得に係る事項の決定に関するお知らせ
(会社法第165条第2項の規定による定款の定めに基づく自己株式の取得)

当社は、平成22年7月5日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式取得に係る事項を決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 自己株式の取得を行う理由

経営環境の変化に対応した機動的な資本政策を遂行するため。

2. 取得の内容

(1) 当社普通株式 取得対象株式の種類

(2) 25万株(上限とする) 取得する株式の総数
(発行済株式総数(自己株式を除く。)に対する割合2.88%)

株式の取得価額の総額 50百万円(上限とする)

取得する期間 平成22年7月6日～平成22年10月5日

(ご参考)

平成22年3月31日時点の自己株式の保有
発行済株式総数(自己株式を除く) 8,660,191株
自己株式数 535,174株

以上

平成22年10月6日

自己株式の市場買付け及び取得終了に関するお知らせ

当社は、当社株式に対する会社法第165条第2項の規定に基づき自己株式取得のための市場買付けを、下記のとおり実施しましたので、お知らせいたします。

なお、今回の市場買付けをもって、平成22年7月5日開催の取締役会の決議による上記規定に基づく自己株式の取得を全て終了しましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 取得期間 平成22年10月1日から平成22年10月5日まで
2. 取得株式数 3,800株
3. 取得総額 1,099,200円
4. 取得方法 大阪証券取引所における市場買付

【ご参考】

1. 平成22年7月5日開催の取締役会での授権状況
 - ・ 取得する株式の種類 普通株式
 - ・ 取得する株式の総数 250,000株を上限とする
 - ・ 取得価額の総額 50,000,000円を上限とする
 - ・ 自己株式取得の日程 平成22年7月6日～平成22年10月5日
2. 平成22年10月5日までに取得した自己株式の累計
 - ・ 取得株式数 121,400株
 - ・ 取得総額 36,718,900円
3. 定款上定めをした日(平成16年6月29日)後に取得した自己株式の総数 656,476株
4. 平成22年10月5日時点の自己株式の保有
 - ・ 発行済株式総数(自己株式を除く) 8,538,771株
 - ・ 自己株式数 656,594株

以上

平成22年10月6日

自己株式取得に係る事項の決定に関するお知らせ
(会社法第165条第2項の規定による定款の定めに基づく自己株式の取得)

当社は、平成22年10月6日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式取得に係る事項を決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 自己株式の取得を行う理由

経営環境の変化に対応した機動的な資本政策を遂行するため。

2. 取得の内容

当社普通株式 取得対象株式の種類

350,000株(上限とする) 取得する株式の総数
(発行済株式総数(自己株式を除く。))に対する割合4.09%)

株式の取得価額の総額 100,000,000円(上限とする)

取得する期間 平成22年10月7日～平成23年3月22日

(ご参考)

平成22年10月6日時点の自己株式の保有
発行済株式総数(自己株式を除く) 8,538,771株
自己株式数 656,594株

以上

平成22年11月5日

連結子会社の異動に関するお知らせ

当社は、平成22年11月5日開催の取締役会において、連結子会社であるオープンテクノロジー株式会社の株式の一部を譲渡することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。なお本譲渡の実施により、同社は、連結子会社から持分法適用関連会社となります。

記

1. 株式の譲渡の理由
 オープンテクノロジー株式会社は、DVD等新規メディアのコアソフトの開発を行う子会社であります。当社グループの経営の効率化を検討するなか、オープンテクノロジー株式会社および同社の代表取締役である金子登志夫氏より、同社の株式取得の申し入れがあり、株式譲渡の合意に至りました。
2. 異動の方法
 平成22年11月8日に、当社が保有するオープンテクノロジー株式会社の株式350株を売却する予定です。
3. 異動する子会社（オープンテクノロジー株式会社）の概要

(1) 商号	オープンテクノロジー株式会社		
(2) 本店所在地	東京都新宿区		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 金子 登志夫		
(4) 事業内容	DVD等新規メディアのコアソフトの開発		
(5) 資本金の額	3,650万円		
(6) 設立年月日	平成12年4月		
(7) 大株主及び持株比率	株式会社フォーカスシステムズ	89.0%	
	金子登志夫	11.0%	
(8) 上場会社と当該会社との関係等	資本関係	当社は、同社株式の89.0%を所有しております。	
	人的関係	当社の従業員1名が、同社の取締役に就任しております。	
	取引関係	当社と同社の間には、記載すべき取引関係はありません。	

(9) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態

	平成20年3月期	平成21年3月期	平成22年3月期
純資産	119	121	56
総資産	174	210	203
1株当たり純資産(円)	163,646	166,043	77,687
売上高	337	311	160

2010年11月11日

株式会社リミックスポイントと販売提携に関する基本契約締結

当社は本日、株式会社リミックスポイント(本社東京都中央区 代表取締役社長高田真吾 以下リミックスポイント)と、リミックスポイント社のイメージレポーターシリーズ製品群(イメージレポーター5、イメージレポーターPRO 等)について、中央官庁向けの独占的な販売提携に関する基本契約を締結しましたので、下記の通りお知らせいたします。

1. 販売提携の目的

リミックスポイント社は、画像・映像のインプットからアウトプットまでの事業領域において、新しいビジュアルコミュニケーションのカタチを創造することに注力しており、主にデジタル画像、映像に関連する操作性の高い業務用アプリケーション・ソフトウェアの開発及び販売を行っております。その中でも、防犯カメラの画像解析は、同社が最も得意とする分野で、大学等の研究機関との共同開発により、捜査支援画像解析ソフト「Image Reporter(イメージレポーター)」を商品化し、防犯関連官公庁に広く採用されております。しかし、従来は直販体制にて営業展開をしておりましたが、同体制を続けることは効率化や、営業とのスピード等において課題となっていました。

一方で、当社は、ソフトウェア開発・販売事業において、「システムインテグレーション事業」・「IT サービス事業」・「情報セキュリティ事業」の3事業分野に注力しておりますが、なかでも近年特に力を入れているのが、電子機器及び電子データが関連するインシデントや紛争の際に必要なコンピュータの調査・解析を行う技術「デジタル・フォレンジック」を用いた製品で、警察をはじめ官公庁関連を中心に展開しております。また、当社はセキュリティソリューションサービスとして、自社セキュリティ製品の提供だけでなく、顧客の要望に柔軟に対応した幅広いサービスの提供として、顧客に評価される他社製品のラインアップを検討してまいりました。そこで、リミックスポイント社が課題としている事業展開のスピード化並びにターゲットユーザー層への効率的アプローチ等を行う事と、同社製品イメージレポーターを当社のソリューション展開に加える事で、顧客の要望に柔軟に対応出来る事とで、双方の利害が一致し、この度の販売提携に至りました。

(注)「デジタル・フォレンジック」とは、不正アクセスや機密情報漏洩などコンピュータに関する犯罪や法的紛争が生じた際に、原因究明や捜査に必要な機器やデータ、電子的記録を収集・分析し、その法的な証拠性を明らかにする手段や技術の総称。

2. 販売提携の内容

- 1) リミックスポイント社の捜査支援用画像処理システム「イメージレポーターシリーズ製品」について、当社を、中央官庁向けの独占的な販売代理店として認定。
- 2) 当社とリミックスポイント社との販売活動における相互の協力関係の構築。

3. 業務提携先の概要

名称：株式会社リミックスポイント
 所在地：東京都中央区日本橋箱崎町20-14 日本橋巴ビル
 代表者の役職・氏名：代表取締役社長 高田 真吾
 事業内容：デジタル画像・映像に関するアプリケーション・ソフトウェアの開発及び周辺サービスの提供
 資本金：615百万円(平成22年3月末現在)
 設立年月日：平成16年3月

NHK教育テレビ「ITホワイトボックスII」の取材を受けました。

NHK教育テレビで放送されている「ITホワイトボックスII」という番組をご存知でしょうか？
私たちの身の回りにあふれるIT(情報技術)のメカニズムを解き明かし、その中に込められた
コンセプトに迫ることで、ITをブラックボックスからホワイトボックスにすることをねらった番組が
『ITホワイトボックスII』です。

その「ITホワイトボックスII」で、デジタル・フォレンジックに関する取材協力をしました。
スタッフさんがフォレンジックセキュリティ室に取材に来られて、カメラの前でデモの実演などを
行いました。

7/22(木)午後11:30~11:54放送された回は、ネットワークセキュリティに関する内容で、
その中でデジタル・フォレンジック技術が取り上げられました。

ITホワイトボックスII

教育テレビ: 毎週木曜日午後11時30分~11時54分

再放送: 毎週日曜日午後2時00分~2時24分

BS2: 毎週土曜日午前5時00分~5時24分

<http://www.nhk.or.jp/itwb/2/>

【フォレンジック製品の展示会出展に関するお知らせ】

デジタルフォレンジック製品を下記展示会に出展致します。
当日はデモ（実演）を行いますので、是非お立ち寄りください。

「第7回デジタル・フォレンジック・コミュニティ2010 in Tokyo」

会期 : 2010年12月13日（月）～14日（火）

主催 : デジタルフォレンジック・コミュニティ2010実行委員会
特定非営利活動法人 デジタル・フォレンジック研究会

主題 : 「生存・成長戦略を支えるデジタル・フォレンジック」

会場 : 「ホテル グランドヒル市ヶ谷」（東京都新宿区市ヶ谷）

小間番号 : 7



- 1). 第2四半期期累計期間 連結決算データ推移
- 2). 第2四半期期累計期間 個別決算データ推移
- 3). 通期 連結決算データ推移
- 4). 通期 個別決算データ推移
- 5). 株価高値・安値推移



1). 第2四半期累計期間連結決算データ推移

連結 半期	2006/9/30	2007/9/30	2008/9/30	2009/9/30	2010/9/30
売上高(千円)	4,992,895	5,838,478	5,887,495	5,478,850	5,393,554
売上高増収率(%)	6.2%	16.9%	0.8%	-6.9%	-1.6%
売上原価(千円)	4,260,480	5,033,892	5,154,949	5,035,386	4,866,613
売上原価率(%)	85.4%	86.2%	87.6%	91.9%	90.2%
販売費及び一般管理費(千円)	610,911	644,656	686,314	658,967	635,741
販売費及び一般管理费率(%)	12.2%	11.0%	11.7%	12.0%	11.8%
営業利益(千円)	121,503	159,929	46,231	-215,503	-108,800
売上高営業利益率(%)	2.4%	2.7%	0.8%	-3.9%	-2.0%
経常利益(千円)	-202,788	148,094	23,967	-235,797	-111,460
売上高経常利益率(%)	-4.1%	2.5%	0.4%	-4.3%	-2.1%
四半期純利益(千円)	-210,541	195,950	50,939	-301,049	-49,002
売上高純利益(%)	-4.2%	3.4%	0.9%	-5.5%	-0.9%
資本金(千円)	2,905,422	2,905,422	2,905,422	2,905,422	2,905,422
資本剰余金(千円)	1,949,999	1,949,999	1,949,999	1,949,999	1,949,999
利益剰余金(千円)	142,438	47,945	506,939	-4,602	17,244
自己株式(千円)	-46,819	-66,844	-154,759	-244,817	-280,468
株主資本合計(千円)	4,951,041	4,836,523	5,207,601	4,606,002	4,592,197
評価・換算差額等(千円)	61,926	511,375	44,905	66,417	7,480
少数株主持分(千円)	4,614	11,511	15,333	8,053	6,833

1). 第2四半期累計期間連結決算データ推移

連結 半期	2006/9/30	2007/9/30	2008/9/30	2009/9/30	2010/9/30
1株当たり純資産額(円)	551.17	590.77	592.13	539.52	538.44
1株当たり純利益(円)	-22.98	21.56	5.72	-34.76	-5.68
自己資本比率(%)	41.8%	46.2%	49.7%	48.1%	49.1%
営業活動によるキャッシュ・フロー(千円)	265,467	556,530	343,973	280,156	294,050
投資活動によるキャッシュ・フロー(千円)	-18,884	444,546	-88,278	53,446	197,805
財務活動によるキャッシュ・フロー(千円)	-410,032	-517,698	-154,154	-213,724	139,681
現金及び現金同等物の期末残高(千円)	1,704,807	2,108,356	1,568,563	1,744,541	1,925,202
従業員数(人)	779	811	874	927	956
株価 当半期高値(円)	647	525	504	450	335
株価 当半期安値(円)	428	350	400	311	220

2). 第2四半期累計期間個別決算データ推移

個別 半期	2006/9/30	2007/9/30	2008/9/30	2009/9/30	2010/9/30
売上高(千円)	4,829,008	5,660,559	5,719,085	5,405,887	5,272,198
売上高増収率(%)	8.6%	17.2%	1.0%	-5.5%	-2.5%
売上原価(千円)	4,191,054	4,928,999	5,055,232	4,941,936	4,772,133
売上原価率(%)	86.8%	87.1%	88.4%	91.4%	90.5%
販売費及び一般管理費(千円)	521,964	589,800	627,695	614,280	599,220
販売費及び一般管理费率(%)	10.8%	10.4%	11.0%	11.4%	11.4%
営業利益(千円)	115,989	141,759	36,157	-150,330	-99,155
売上高営業利益率(%)	2.4%	2.5%	0.6%	-2.8%	-1.9%
経常利益(千円)	102,202	125,827	13,963	-171,456	-115,555
売上高経常利益率(%)	2.1%	2.2%	0.2%	-3.2%	-2.2%
四半期純利益(千円)	30,408	180,568	49,877	-241,116	-50,107
売上高純利益率(%)	0.6%	3.2%	0.9%	-4.5%	-1.0%
資本金(千円)	2,905,422	2,905,422	2,905,422	2,905,422	2,905,422
資本剰余金(千円)	1,949,999	1,949,999	1,949,999	1,949,999	1,949,999
利益剰余金(千円)	143,177	385,065	406,126	-40,708	-7,084
自己株式(千円)	-46,819	-66,844	-154,759	-244,817	-280,468
株主資本合計(千円)	4,951,780	5,173,643	5,106,789	4,569,896	4,567,869
評価・換算差額等(千円)	61,852	511,301	44,905	66,417	7,480
純資産額(千円)	5,013,632	5,684,944	5,151,695	4,636,314	4,575,350
総資産額(千円)	11,932,373	11,611,937	10,400,265	9,502,814	9,173,406
自己資本比率(%)	42.0%	49.0%	49.1%	48.8%	49.9%
発行株式総数(株)	9,195,365	9,195,365	9,195,365	9,195,365	9,195,365
従業員数(人)	736	765	837	885	917

3). 通期 連結決算データ推移

連結 通期	2004/3/31	2005/3/31	2006/3/31	2007/3/31	2008/3/31	2009/3/31	2010/3/31
売上高(千円)	11,670,843	10,638,274	10,673,250	11,299,802	12,609,095	12,355,831	11,863,435
営業利益(千円)	-16,600	295,242	253,934	303,419	367,308	58,759	39,135
経常利益(千円)	-131,271	45,722	209,977	-368,709	318,621	6,516	20,699
当期純利益(千円)	-104,299	-188,464	266,278	-410,032	294,037	-165,938	-230,200
純資産額(千円)	5,018,115	5,165,233	5,414,691	4,814,483	5,517,392	4,842,383	4,706,872
総資産額(千円)	15,040,547	12,990,263	12,613,986	11,188,382	10,937,254	10,103,063	9,249,080
1株当たり純資産額(円)	547.63	561.73	586.69	528.09	616.88	557.55	542.78
1株当たり当期純利益(円)	-11.54	-20.53	26.78	-44.91	32.55	-18.78	-26.58
自己資本比率(%)	33.4	39.8	42.9	42.9	50.3	47.8	50.8
自己資本利益率(%)	-	-	5.0	-	5.7	-	-
株価収益率(%)	-	-	23.8	-	12.6	-	-
営業活動による キャッシュ・フロー(千円)	364,307	1,059,361	995,729	576,492	432,642	543,500	296,363
投資活動による キャッシュ・フロー(千円)	-860,045	99,121	-169,971	-8,605	458,743	-198,063	9,774
財務活動による キャッシュ・フロー(千円)	652,098	-884,977	-619,205	-811,165	-1,049,341	-178,355	-637,136
現金及び現金同等物の 期末残高(千円)	1,607,856	1,661,704	1,868,256	1,624,978	1,467,023	1,634,103	1,293,665
従業員数(人)	834	748	756	764	814	865	907

4). 通期 個別決算データ推移

個別 通期	2004/3/31	2005/3/31	2006/3/31	2007/3/31	2008/3/31	2009/3/31	2010/3/31
売上高(千円)	10,103,557	10,170,787	10,270,725	10,965,824	12,251,187	12,041,114	11,702,747
営業利益(千円)	164,194	249,743	255,884	301,999	332,158	61,496	127,368
経常利益(千円)	62,434	213,033	208,143	277,239	283,210	13,687	88,538
当期純利益(千円)	5,879	-12,179	217,297	182,679	240,970	-155,840	-157,384
資本金(千円)	2,895,422	2,905,422	2,905,422	2,905,422	2,905,422	2,905,422	2,905,422
発行株式総数(千株)	9,163	9,195	9,195	9,195	9,195	9,195	9,195
純資産額(千円)	5,088,919	4,963,345	5,164,626	5,155,519	5,403,970	4,732,367	4,677,323
総資産額(千円)	13,468,706	12,662,199	12,286,998	11,328,108	10,745,545	9,895,643	9,060,966
1株当たり純資産額(円)	555.35	539.78	559.49	566.84	605.70	546.45	540.09
1株当たり配当額(円)	12.00	5.00	10.00	10.00	10.00	0	0
1株当たり当期純利益(円)	0.65	-1.33	21.46	20.01	26.68	-17.64	-18.17
自己資本比率(%)	37.8	39.2	42.0	45.5	50.3	47.8	51.6
自己資本利益率(%)	0.1	—	4.3	3.5	4.6	—	—
株価収益率(%)	1,045.6	—	29.7	18.5	15.4	—	—
配当性向(%)	1,845.2	—	46.6	50.0	37.5	—	—
従業員数(人)	741	704	719	718	768	827	867
株価 年度高値(円)	1,120	880	997	647	560	537	450
株価 年度安値(円)	525	480	485	345	350	375	211

本日は、ご多忙の中ご来場賜り
ありがとうございました。

今後とも、ご指導ご支援のほど
お願い申し上げます。

